

WE LOVE とよたのタネ05 WE LOVE とよた Action Plan

WE LOVE とよた 行動計画



私たちのまちは、多様な魅力にあふれたまちです。それは、豊かな自然とその恵み、栄えた歴史を受け継がれてきた伝統、多彩な文化、世界に誇るもののづくりの技術や技能、盛んな芸術やスポーツ、市民の活発な活動、多くの人々を受け入れ認め合う風土、都市部と山村部の共存と交流などです。

私たちは、その魅力に改めて気付き、共に絆と信頼を深めながら、愛情と誇りを持って行動し、魅力にあふれたまちを次の世代に引き継いでいきたいと願っています。そして、人や地域が優しさでつながり、多様な楽しみを尊重し分かち合うことで、誰もが幸せを感じる「わくわくする世界一楽しいふるさと」を目指していきます。

私たちは、こうしたことを「WE LOVE とよた」の取組とし、持続可能なまちを実現するために、このまちに関わる全ての人々と共に推進していくことを決意し、この条例を制定します。

「WE LOVE とよた」条例

基本理念

第1条

私たちは、次に掲げる事項を「WE LOVE とよた」の取組の基本とし、自らの意思で行動していきます。

- (1) 互いを尊重しながら、とよたの魅力を自由に楽しめます。
- (2) とよたの魅力を周りの人々に伝え、共に楽しめます。
- (3) 互いに協力しながら、とよたをもっと楽しくします。

行動計画

第2条

私たちは、「WE LOVE とよた」の取組を推進していくために、次に掲げる事項について行動計画を作ります。

- (1) とよたの魅力を知り、これを暮らしに取り入れ、発信し、高めていくこと。
- (2) 「WE LOVE とよた」の取組への理解と共感の輪を広げていくこと。

附則

施行期日

1 この条例は、平成29年4月1日から施行します。

条例の見直し

2 私たちは、第8次豊田市総合計画の実践計画の期間を経過した場合において、この条例の施行の状況について検討を加え、その結果に基づいて、必要な見直しを行ふものとします。



「WE LOVE とよた」条例に基づく行動計画

① 「WE LOVE とよた」条例とは

「WE LOVE とよた」の取組を全市的に推進していくために、市民のこのまちへの愛情と誇りを高めて自発的な行動につなげるとともに、幅広い市民の参画を促すために、その基本を定めるものです。

② 「WE LOVE とよた」の取組とは

市民がとよたの魅力に改めて気付き、共に絆と信頼を深めながら、愛情と誇りを持って行動し、魅力にあふれたこのまちを次の世代に引き継ぐとともに、人や地域が優しさでつながり、多様な楽しみを尊重し分かち合うことにより、誰もが幸せを感じる「わくわくする世界一楽しいふるさと」を目指すことをいいます。

③ 「WE LOVE とよた」の取組を具体に推進する行動計画

行動計画は、「WE LOVE とよた」の取組を具体的に推進していくための事業や行動を示すものです。これらにより、未来に向けて持続可能なまちの実現を目指していきます。

行動計画の概要

「WE LOVE とよた」の取組

基本的な考え方(取組のベース) 自由に楽しみ、周りに伝え、協力してとよたをもっと楽しくする

取組を具体化する行動

魅力を知る

▼期待する行動

- とよたらしさを意識する。関心を持つ。
- とよたらしさを実際に体感してみる。
- とよたらしさの中で自分が楽しい、好きと感じる魅力(ヒト、モノ、コト)を意識する。

暮らしに取り入れる

▼期待する行動

- 自分の暮らしに合うとよたの魅力は何かを意識する。関心を持つ。
- 魅力を具体的に体験し、活用等してみる。
- 喜びの中で魅力を体験し、活用等することを習慣化する。

発信する

▼期待する行動

- 少し幅を広げて市外の知り合い等にも魅力を広める。
- 魅力を高めようとし、他の人とつながり、互いに高め合う。
- 魅力を発信する様々な取組に参加する。

高める

▼期待する行動

- 埋もれているとよたの魅力や既にある魅力を新しい視点で見直し、高める。
- 魅力を高めようとし、他の人とつながり、互いに高め合う。
- 異なる分野の人と協力等して、新たな魅力を生み出す。

理解と共感の輪を広げる

▼期待する行動

- 自分が感じる(思う)とよたの魅力と一緒に楽しむ仲間をつくる。
- 仲間と一緒に楽しむことで得られた喜びを共有し、互いの楽しみを大きくる。
- 仲間と一緒に楽しみの輪をもっと広げていく。

「心に残るとよたの魅力」誰もが(特に子ども)とよたの好きなところを言える。

「よりどりみどりのとよたの魅力で多様な暮らし」とよたの魅力を優先して貰う・使う・利用する・参加する等が習慣になる。

「このまちの好きなみんながとよたの広報マン」市内外の人へ自らのとよたの魅力のおすすめ情報を紹介できる、している。

「みんなで続けるとよたの魅力の磨き上げ」まちを一層楽しくするためのとよたの魅力の磨き上げの取組が継続している。

「みんなの“ノリ”で広める、つながるとよたの魅力」とよたの魅力を生かして、まちの楽しさでつながり、みんなで楽しむ。

ラグビーW杯2019及び
東京オリンピック・パラリンピック
当面の目標

まちの魅力に気づき、楽しみ、語ろう

「わくわくする世界一楽しいふるさと」へ

魅力を知る

期待される成果 (目指す姿)

『心に残るとよたの魅力』 誰もが(特に子ども) とよたの好きなところを言える。

期待する 行動

とよたらしさを意識する。
関心を持つ。



とよたらしさを
実際に体感してみる。

とよたらしさの中で
自分が楽しい、好きと感じる
魅力(ヒト・モノ・コト)を
意識する。

重点取組 自分の住む地域が大好きな子どもを育てる

- 豊田市版コミュニティスクール推進
- 地域学校共働本部設置拡大
- とよた大好きっ子カリキュラム
- 市内産食材を取り入れた学校給食の提供

学校が好き、地域が好き、とよたの自然や人やまちが好き。
みんなで育てる子どもからくる愛

住民と共に活動を充実とともに、学校での学びを工夫していくことを通じて地域を知り好きになる取組を促進する。



○とよたまちさとミライ塾

商業観光課

とよたの楽しみかいらる。隠れた魅力を見つけて体験、体感!
地域資源を活用した観光プログラムを市民に発信、
体験し、観光の産業化を担う人材を発掘・育成する。



○市民が発信し交流するプラットフォームづくり

国際まちづくり推進課 ● 地域資源の利用促進と魅力向上

とよたの魅力をみんなで発信。楽しむ輪でつながるとよた
市民の活動やアイデアを広報・フリーペーパーで発信し、市民や活動者等が参加する
交流会・総合イベントを開催、発信・交流するWEBサイトを開設・運営する。



○ものづくり教育プログラム

市民活動支援課

ものづくりの達人が、授業にやって来る!長年ものづくりに携わった大人から
匠の技を学び、豊田市の素晴らしさを体験!
小学生を対象に、学校カリキュラムの中で市民がものづくり学習を支援する。(理科、生活、工芸、総合)



○とよたものづくりフェスタ

市民活動支援課

一日でも体験できます!竹とんぼや輪ゴム鉄から
ロボットまで 来て、見て、体験、ものづくり!
ものづくりの楽しさ体験と市内企業と連携した最先端
技術を発信する。



○クルマづくり究めるプロジェクト

市民活動支援課

クルマづくりのプロから、ものづくりの心意気を学びます。
子どもが現役のプロから学びながらクルマづくりを通じて、ものづくりの苦労や達成感を体験する。



○自然観察の森を拠点とした自然環境学習

環境政策課

とよたの7割は森でできています。森の自然に触れ、森の自然に学ぼう。

環境学習施設「自然観察の森」を拠点に、小学生を中心に里山や湿地をフィールドとした自然体験など自然環境に関する学習を実施する。

○ラムサール湿地保全活用

環境政策課

世界に認められた湿地です。ここだけの自然、ここだけの生き物を学ぼう。

ラムサール条約湿地を地元団体と共に共働で保全とともに、一般公開等の観察会や小学校等の環境学習に活用する。

○定住促進に向けた地区計画制度

都市計画課

快適で住みやすいまち(豊田)にずっと住み続けよう!

計画的な市街地形成が行われる区域について、良好な住環境の形成を促す地区計画を定めることで、家族形成期世代の市外流出を抑制する。

○とよた産業フェスタ

商業観光課

豊田市の世界に誇る産業を始めとする多様な魅力を見て、触れて、再発見しよう!

豊田市内の産業、伝統、技術等と一緒に集めたイベント。

○人々の暮らしやすさとまちの魅力を高める交通における先進技術の活用

交通政策課

超小型モビリティシェアリング ● パーソナルモビリティ普及促進

交通における先進技術を楽しく体験し「クレマのまち」である豊田市を感じよう。
とよたらしさである交通における先進技術のPRを行い活用してもらうことで、市民や市外からの来訪者が豊田市の魅力を感じてもらう。

○豊田市郷土資料館開館50周年記念特別展 「ほくらの“1967”-50年前のとよた・日本・世界-」

文化財課

身近な歴史は、悠久の歴史への入口。新しい豊田の歴史をみんなで作ろう。

1967年当時の豊田市の生活文化など、市民にとって身近なテーマを扱う。
展示企画は、とよた歴史マイスターなどの市民とともに進める。

○民芸館・民芸の森と勘八峠の魅力発見

文化財観光課 ● 民芸館手仕事講座 ● 民芸館展示・普及 ● 民芸の森市民共働

「愛知県新十名所」をもう一度。勘八峠、平戸橋の魅力を再発見

とよたらしさの手仕事(草木木桟、匂坂、秋狭ひめなどの体験)と手仕事から生まれるくもりある日用品を暮らしに取り入れる秘証により、幅広い市民に知ってもらお、また、市民と共に民芸の森活用を推進する。

○豊田市高等学校魅力発見フェスタ

学校教育課

豊田市内の高校には魅力がいっぱい。見つけよう各校の特色。感じようとよたの魅力

豊田市内の児童生徒が、市内の高等学校特別支援学校の魅力を知り、進路選択に生かせるよう、各校の生徒がそれぞれの学校の特徴や活動等を発信するフェスタを開催する。

暮らしに取り入れる

期待される成果 (目指す姿)

『よりどりみどりのとよたの 魅力で多様な暮らし』 とよたの魅力を優先して貢う・使う・利用する ・参加する等が習慣になる。

期待する 行動

自分の暮らしに合うとよたの
魅力は何かを意識する。
関心を持つ。

とよたの魅力を
具体的に体験し、
活用等してみる。

暮らしの中で魅力を体験し、
活用等することを
習慣化する。



○重点取組 地酒で乾杯、ふるさとの味を堪能する

国際まちづくり推進課・ツーリズムとよた

● 地域資源の利用促進と魅力向上

とよたの産に乾杯してこだわる。
一味違うランク上の楽しみ。

とよたの地酒で乾杯、とよたの食材を使った料理を味わう取組を推進する。また、地元陶芸家による杯や器の活用も検討する。
イベント例▼
「(仮)酒の陣」地酒に合う酒の肴づくり



○ 地域材の利用拡大

森林課

子どもの木から木に親しみ、楽しむなかで「木づかい」しよう!
地域材の利用拡大のための木育イベント(市民が木に触れ、楽しむ機会)を開催する。



○ いなか暮らしコーディネート

企画課

様々なライフスタイルが選択できる豊田の魅力を見出し、実現できる。
移住希望者へのいなか暮らしの助言を始めとして「住まい」「暮らし」「生業」を総合的に支援し、山村地域への移住を促進する。

○ 交流コーディネート

企画課

都市部と山村部の交流。魅力に触れて、感じて、発見して!
都市部と山村部のそれぞれが持つ強みで交流をコーディネート・発信する。(いなかまちの文化祭、企業や労船の山村体験)

○ ふるさとの川づくり

矢作川研究所

身近な小川で、自分たちの手で創る音も遊ぶ。
子育て世代をターゲットに地域住民による身近な小川の自然再生活動を通して、共働で守り続ける自然豊かな川づくり。



○ スポーツ教室

スポーツ課

地元の大企業、企業等がスポーツの先生!
地元の大学、企業等と連携し、子ども向けのコーディネーショントレーニング教室や中高齢者向けの健康づくり教室を開催する。

○ 健康ウォーキング

スポーツ課

まちの魅力の発見と健康づくりながら交流。楽しくみんなで元気!
健意識を認成し、健康づくりの輪を広げるため、健康づくりを実践する市民が集い交流する、ウォーキングを始めとするまちぐるみの健康イベントを開催する。



○ 地域内経済循環を高める市内企業優先策の推進

契約課

地域の企業、地域資源の優先活用で持続可能なまちへ!
建設工事の一部の入札において、透明性・競争性を保ちながら、地元中小建設業者に限定する参加要件や、工事現場の地元業者に限定する地域要件(中山間地域はさらに要件を拡大)を設定することにより、地元の中小建設業者の受注機会を確保し、健全な維持発展を図る。

○ 地産地食の理解・環境づくり推進

農政課

豊田のおいしい農産物を知って、とよたの農産物を買えよう!
「たべまいとよた米プロジェクト」展開、「食と農ビジネススクール」で特产品づくり、スイーツフェアで農産物の魅力を発信する。

○ 農とのふれあい推進

農政課

農のしさを感じて、「食と農」のつながりを理解してとよたの農産物を買えよう!
市民農園等の運営・開設支援及び農ライフ創生センターにおける家庭菜園向け初級農作物栽培技術研修を実施することで、市民の農業への理解につなげる。

○ エコットを拠点とした暮らしの環境学習

環境政策課

身近なことからコロコロ。省エネ、リサイクルを学ぼう。
環境学習施設「エコット」を拠点に、小学生を中心に省エネやごみのリサイクルなど身近な生活環境に関する学習を実施する。

○ 目的や生活環境に適した移動を選択できる誰もが利用しやすい交通環境の整備

交通政策課 ● 基幹バス運行

とよたの魅力や地域の絆をつなぐとよたいんでんバス。
みんなで守り、育していく!う



市民(地域)、運行事業者、市の共働による基幹バスの路線改編やイベント等におけるPRなどによる利用促進を実施する。

○ とよた元気プロジェクト

商業観光課

とよたの元気はここから。みんなでとよたのものを買おう!
WE LOVE とよたをキャッチフレーズに、市内の経済団体を中心に地域内消費喚起を始めとした地域を元気にする取組を推進する。

○ 防災学習センターを拠点とした防火防災学習

予防課

災害時に自分の命を守り、大切なまちをみんなで守る。
防災学習センターで、災害時に地域を守るために実践的な活動ができるよう、基本的な消防技術を学んだ高校生が来館者に防火・防災情報を発信する。

○ 持続可能な社会に向けたエコファミリーの輪の拡大

環境政策課

とよたのまちをエコで楽しく次世代につなぐ。
エアコンの設定温度を控めにするとなどエコ行動の取り組みを宣言する「エコファミリー」を募集し、異なるエコ行動につなげるために情報発信等を実施する。

○ 市民・地域による市民の健康づくりの推進

地域保健課 ● 地域特性を踏まえた地主主体の健康づくりの推進(まちくらしカルスマチ悠遊事業)
● ヘルスサポートリーダーとの共創による地域の健康づくりの推進

健康の輪つながる、地域かかげる元気な豊田市民
地域健康カルテを基に、地域特性に応じた健康づくりを住民やヘルスサポートリーダーとの共創により推進する。

○ 環境先進都市プロモーション

未来都市推進課

無理なく、無駄なく、快適に! ライフのフリーをとよたか!
とよたエコフルタウンを活用して本市の環境先進技術を発信、市内企業の出展促進の働きかけを行う。

○ 豊田ものづくりブランド

ものづくり産業振興課

日本一の「ものづくりのまち」であることに誇りを持とう!
豊田市内の中小企業・小規模事業者の持つ優れた技術・製品にスポットを当て、一定の基準を満たすものを「豊田ものづくりブランド」として認定し、中小企業の販路拡大等の支援を実施していく。

発信する

期待される成果 > (目指す姿)

『このまちの好きな
みんながとよたの広報マン』
市内外の人へ自らとよたの魅力の
おすすめ情報を紹介できる、している。



期待する行動 >

日常生活の中で、
周りの人(仲間等)に
とよた魅力を伝える。

少し幅を広げて
市外の知り合い等にも
魅力を広める。

魅力を発信する
様々な取組に
参加する。

重点取組 COOLとよたの発見と発信する

国際まちづくり推進課

● 地域資源の魅力発信

あなたはとよたをどう思う。市民に伝え世界に発信
外国人が見たとよたの魅力や面白さの発掘と市民の気づきのための機会づくり、外国人のSNSを活用した発信を行う。

重点取組

COOLとよたの発見と発信する

国際まちづくり推進課

● 外国人にも愛されるまちとよた

○ 外国人のおもてなし推進

国際まちづくり推進課

● 外国人にも愛されるまちとよた

市民や外国人おもてなし市民会議との共働で来訪外国人が日本や豊田市を楽しめる機会の創出と多言語に対応した案内を促進する。

○ とよたの特産品展

商業観光課

豊田市内のいい特産品を知ろう。
豊田市内の特産品を市外に発信するイベント。



○ まちなか総合案内機能整備

商業観光課

● 聞いてみて。とよたの魅力をご案内

ラグビーW杯に向けて、まちなかや観光情報の発信拠点としてまちなか総合案内機能を整備する。

○ 映画等を活用したプロモーションの展開

経営戦略課・市政発信課

● 豊田市を舞台に豪華キャストによる感動的映画を作り出す。 スクリーンにとよたの魅力を再発見!

豊田市を舞台とした市民参加の映画やPR動画等を活用し、交流人口の増加や市民の変容を高めるためのプロモーションを開催する。



○ 緑と花につつまれたまちづくり

緑の推進課

● 緑と花につつまれた都心創出 ● 民有地緑化促進

豊田市を舞台にアベニューを中心で緑や花を充実させ、うるおいを創出する。
また、市民や団体の緑化事業補助で緑と花につつまれたまちづくりを促進する。

○ 都心地区サイン施設再整備

都市整備課

● 来街者を分かりやすくサインでおもてなし

既存サイン施設の静態更新や新設サイン施設の設置を行うなど、来街者に分かりやすいやさしいサイン施設の充実を図る。



○ 環境先進都市プロモーション

未来都市推進課

● 無理なく、無駄なく、快適に! ライフのフリーをとよたか!

とよたエコフルタウンを活用して本市の環境先進技術を発信、市内企業の出展促進の働きかけを行う。



○ 豊田ものづくりブランド

ものづくり産業振興課

● 日本一の「ものづくりのまち」であることに誇りを持とう!

豊田市内の中小企業・小規模事業者の持つ優れた技術・製品にスポットを当て、一定の基準を満たすものを「豊田ものづくりブランド」として認定し、中小企業の販路拡大等の支援を実施していく。



高める

期待される成果 (目指す姿)

『みんなで続ける とよたの魅力の磨き上げ』

まちを一層楽しくするための
とよたの魅力の磨き上げの取組が継続している。

期待する 行動

埋もれているとよた魅力や
既にある魅力を新しい
視点で見直し、高める。

魅力を高めようとしている
他の人とつながり、
互いに高め合う。

異なる分野の人と
協力等して、
新たな魅力を生み出す。



重点取組 県内一の観光都市へ飛躍する

ツーリズムとよた

●観光マーケティング事業

見つけに行こう。とよたは隠れた観光の宝の山
ツーリズムとよたを設立。とよたの観光の魅力を伝える市民向け
観光ツアーを実施、観光商品の企画販売を行う。



○市民によるアートプロジェクト推進

文化振興課

アートでとよたがもっと好きになる。
デカスプロジェクトを発展させ、不特定多数の市民を巻き込みながらアート
プロジェクトを開催する。

○市民衆ミライ☆チャレンジプロジェクトによる未来志向の取組支援

企画課

市民が自らつくる。とよたのミライのフリー
活動団体や企業などが未采光向の新たな発想で社会課題の解決に挑む事業
に対し、事業費の支援とボランティアが一緒にになって事業内容のブラッシュ
アップ等の支援を最長3年行い、事業の自立を目指す。

○まちなか広場空間活用推進

商業観光課

みんなでいいでを持ち寄って、
まちをもっと面白く!
とよたのまちなかを本気であそぶ
ついでになろう!



○矢作川水辺プロジェクト

公園課、河川課

いこう つくらう つるよう
矢作川の水辺の
楽しさ無限大



○多様な再生可能エネルギー等を活用した中山間地でのエネルギー自給モデルの確立

未来都市推進課

地元にある再生可能エネルギー
資源に支えられていることに気付
けはとよたがもっと好きになる。
風力発電や太陽光発電によって
発電された電気をその周辺で使
い切ることによってエネルギーの
地産地消を実現する。



○市民が公園を守る取組

公園課

地域住民による都市公園の管理
●市民ボランティア団体との
共創による公園整備事業の推進



理解と共感の輪を広げる

期待される成果 (目指す姿)

『みんなの“ノリ”で広める、 つながるとよたの魅力』

とよたの魅力を生かして、
まちの楽しみでつながり、みんなで楽しむ。



期待する 行動

自分が感じる(思う)
とよたの魅力と一緒に
楽しむ仲間をつくる。

仲間と楽しむことで
得られた喜びを共有し、
互いの楽しみを大きくする。

仲間と一緒に
楽しみの輪をもっと
広げていく。

重点取組 スタジアムをもっと生かそう

スポーツ課・ラグビーW杯2019推進課

●ラグビーW杯2019開催

●トップアスリート・スポーツチームの応援

●スタジアムでつながろう。みんなで熱烈応援、一体感を実感

スタジアムでラグビーワールドカップ2019™、ラグビートップリーグや
Jリーグをみんなで応援し、応援によってまち全体が盛り上がる取組を
展開する。



○わくわく事業

地域支援課

地域への想いを行動で直接表現して
WELOVEとよたを実感



○不法投棄パトロール隊支援

清掃業務課

ポイSTOP! みんなでつるうきいなまち

消耗品や原材料を支援し、地域住民によるごみ拾い活動や不法投棄防止
対策を促進する。

○地域子どもの居場所づくり

次世代育成課

地域で見守り! 音でよい! 地域の宝 子どもたち

子どもたちが自ら主に活動する場、地域の子ども同士や大人が交流する機会
を提供し、地域全体で子どもの育成を支援する。

○市民活動促進事業

市民活動支援課

語り合おう農田の魔力。
様々な分野の人とつながり、まちをもっと楽しもう。

多様な主体による公益的な活動を支援して市民活動を促進、様々な分野の人々が交流するミライカ
フェスを開催する。



○企業退職者や大学生などの地域活動への参加促進

地域包括ケア企画課・次世代育成課・市民活動支援課

●高齢者の活動支援事業

●若者人材ネットワークの活用による地域活動を担う若者の発掘

地域のために活動することで、改めて地域を知り、より住みやすいとよたを作
る。助け合いや支え合いのできる地域づくりを進めるための担い手として、ノハワ
や行動力のある退職者や学生を地域活動につなげる。

○障がい者理解・啓発活動の推進

障がい福祉課

誰もかいまいき ともに暮らすまちをめざして。

当事者団体・家族会との共働によるプロモーション
コンピデオの作成・地域での展開や講演会の開催など、障がい者の理解につながる活動を実施する。

